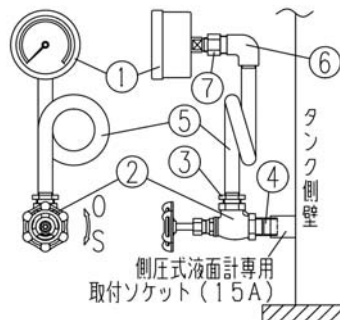
MS型側圧式液面計 取付・取扱説明書

該　当　型　式
MS－H200（水・温水用）

このたびは、弊社製「ＭＳ型側圧式液面計」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
この取付・取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。

【外観図】

番号	部　品　名	備　考
⑦	ブッシング	15A×10A
⑥	エルボ	15A×10A
⑤	サイホン管	
④	ニップル	15A
③	ブッシング	15A×10A
②	バルブ	15A
①	メーター	

Ⅰ．取付方法

1．本製品は、上図の①～⑦までが組み込まれた状態で納入されています。
2．バルブ②は閉じた状態(ハンドルが矢印“S”の方向に閉まっている状態)でタンクへ取付けを行ってください。
3．ニップル④のねじ部に、シールテープなどの配管用シール剤を十分に施し、タンク側壁の側圧式液面計専用取付ソケット(15A)へ、しっかりとねじ込んでください。
ねじ込む際は、必ずバルブ②のタンク側スパナ掛け部分をスパナ等の適切な工具を使用し、ねじ込んでください。

⚠ 禁止	メーター①やサイホン管⑤などを利用してねじ込まないでください。 漏水(湯)や故障などの原因となります。

4．タンク側壁のソケットが 15A 以外の場合は、異径ブッシングなどを用いて、15A に変換してください。
5．メーター①の傾きを調整する場合は、バルブ②を締め込み方向に回転させて、向きの調整を行ってください。

Ⅱ．取扱方法

1．本製品の取付け完了後、タンク内へ給水(湯)してください。
2．給水(湯)終了後にバルブ②を開く(ハンドルを矢印“O”の方向へ回す)と、現在の在庫量が指示されます。指示量の目盛は“リットル”で表示されており、1 目盛の表示量は目盛板に明記されています。
3．各部より漏水(湯)などがないことを確認してください。
4．バルブ②は、常時“開”の状態で使用してください。

⚠ 注意

★本製品に衝撃や振動などを与えないでください。本製品の内部には僅かな圧力を検知するダイヤフラムなどの精密機器が組み込まれており、衝撃や振動などを与えると、故障や破損などにより火傷や漏水(湯)・誤作動などの原因となります。特に搬送時などにおいて、衝撃や振動などが加わらないよう適切な方法で搬送してください（タンク本体に取り付けた状態での搬送は行わないでください)。
★本機器は微圧計ですので、給水(湯)時にタンク内へ水(湯)を圧送する時やタンクの圧力検査をする時などは、必ずバルブ②を閉じてメーター本体へ圧力が加わらない状態にして作業を行ってください。万一、メーター本体へ異常な圧力が加わると、漏水(湯)や故障などの原因となりますので十分ご注意ください。
★メーター本体のみ取替えの際は、必ずタンク内の水(湯)を抜き取って空の状態とし、バルブ②を開いてから作業を行ってください。水(湯)が残った状態やバルブ②を閉じた状態で取替作業を行うと、水(湯)が漏れ出す危険性やメーター本体を損傷する場合がありますのでご注意ください。

2013.07.30 改訂